

News
Release
2013.7

賃上げに関するインターネット調査

「2013年、あなたの賃金は変わりましたか？」

◎勤め先で「春闘があった」人は約4割。

20代の26.8%が「春闘があったのかどうかわからない」

◎半数の人が、月給もボーナスも「変化なし」

◎ボーナスよりも「月給が上がってほしい」と9割が回答

◎給料が上がったら「なるべく貯金」が最多で34%

産労総合研究所

Sanro Research Institute,inc.

〒102-8616

東京都千代田区平河町2-4-7 清瀬会館

電話 03(3237)1611

FAX 03(3237)1634

〔担当：吉田、黒田〕

URL;<http://www.e-sanro.net>

民間のシンクタンク機関である産労総合研究所（代表・平盛之）では、賃金の動向に関して、インターネットアンケートによる個人調査を行いました。このほど、調査結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

【調査概要】

調査名：「2013年、あなたの賃金は変わりましたか？」（賃上げに関するインターネット調査）

調査時期：2013年5月

調査方法：gooリサーチのインターネットアンケートによる個人調査

調査対象：従業員100人以上規模の企業に勤務する20～60歳代の正社員200人

◆ 調査結果のポイント ◆

- 1 今年、勤務先の企業で春闘が「あった」と答えた人は全体の約4割
3,000人以上企業の20.0%、20歳代の26.8%は「春闘があったのかどうか
わからない」。
- 2 今年の月給に「変化なし」は49.5%。
「月給が上がる」人は24.0%、「下がる」人は13.5%
- 3 ボーナスも「変化なし」が最多で45.5%
- 4 「上がるなら、月給とボーナスのどちらが上がってほしいか」とたずねると、
9割が「月給が上がってほしい」と回答
- 5 給料が上がった場合の使い道は、「なるべく貯金したい」が最も多く34.0%
- 6 20歳代から60歳代までの各年齢層ごとに、働きぶりと賃金水準とが見合っ
ているかどうかをたずねると、いずれの世代でも約6割が「働きぶりに対し賃金
が低い」と回答

1 会社で2013年の春季労使交渉はありましたか？

■ 20代の26.8%は「春闘があったのかどうか分からない」

「今春、勤務先の企業で春闘があったかどうか」については、「あった」「なかった」ともに約4割。勤務先が3,000人以上企業の人の20.0%、20歳代の26.8%は「春闘があったのかどうか分からない」。

表1 勤務先の従業員規模、年齢区分および組合の有無別にみた春季労使交渉の実施状況

区分	合計 (人)	(単位：%)		
		春季交渉が あった	春季交渉がな かった	わからない
調査計	100.0 (200)	41.0	43.5	15.5
3,000人以上	100.0 (60)	53.3	26.7	20.0
1,000～2,999人	100.0 (51)	43.1	43.1	13.7
300～999人	100.0 (35)	31.4	51.4	17.1
299人以下	100.0 (54)	31.5	57.4	11.1
20歳代	100.0 (41)	36.6	36.6	26.8
30歳代	100.0 (41)	29.3	53.7	17.1
40歳代	100.0 (41)	51.2	41.5	7.3
50歳代	100.0 (41)	43.9	36.6	19.5
60歳代	100.0 (36)	44.4	50.0	5.6
会社に組合がある	100.0 (108)	75.0	13.0	12.0
会社に組合がない	100.0 (74)	1.4	89.2	9.5
組合があるかどうか分からない	100.0 (18)	0.0	38.9	61.1

2 今年、あなたの月給に変化はありますか？

■ 約半数が、月給に変化はない

「今年、あなたの月給（月例賃金）に変化はありますか？」とたずねると、企業規模、組合の有無を問わず、「変化なし」が大勢を占めた。年齢区分別では、20歳代、30歳代で「上がる」が比較的高くなり、ともに36.6%だった。

表2 勤務先の従業員規模、年齢区分および組合の有無別にみた「今年の月給」

(単位：%)

区分	合計 (人)	月給が上がる	月給が下がる	変化はない	わからない
調査計	100.0 (200)	24.0	13.5	49.5	13.0
3,000人以上	100.0 (60)	28.3	16.7	43.3	11.7
1,000～2,999人	100.0 (51)	11.8	19.6	58.8	9.8
300～999人	100.0 (35)	22.9	11.4	48.6	17.1
299人以下	100.0 (54)	31.5	5.6	48.1	14.8
20歳代	100.0 (41)	36.6	4.9	36.6	22.0
30歳代	100.0 (41)	36.6	9.8	43.9	9.8
40歳代	100.0 (41)	17.1	17.1	43.9	22.0
50歳代	100.0 (41)	19.5	14.6	58.5	7.3
60歳代	100.0 (36)	8.3	22.2	66.7	2.8
会社に組合がある	100.0 (108)	30.6	13.9	46.3	9.3
会社に組合がない	100.0 (74)	17.6	14.9	55.4	12.2
組合があるかどうかわからない	100.0 (18)	11.1	5.6	44.4	38.9

3 今年、あなたのボーナスに変化はありますか？

■ 今年のボーナスに「変化なし」45.5%

「今年、あなたのボーナス（賞与・一時金）に変化はありますか？」という質問に対しても、やはり「変化なし」が最多となった。

表3 勤務先の従業員規模、年齢区分および組合の有無別にみた「今年のボーナス」

区分	(単位：%)				
	合計 (人)	ボーナスが上 がる	ボーナスが下 がる	変化はない	わからない
調査計	100.0 (200)	13.0	15.5	45.5	26.0
3,000人以上	100.0 (60)	23.3	15.0	35.0	26.7
1,000～2,999人	100.0 (51)	3.9	19.6	54.9	21.6
300～999人	100.0 (35)	8.6	17.1	48.6	25.7
299人以下	100.0 (54)	13.0	11.1	46.3	29.6
20歳代	100.0 (41)	14.6	7.3	43.9	34.1
30歳代	100.0 (41)	12.2	14.6	36.6	36.6
40歳代	100.0 (41)	12.2	17.1	46.3	24.4
50歳代	100.0 (41)	17.1	19.5	41.5	22.0
60歳代	100.0 (36)	8.3	19.4	61.1	11.1
会社に組合がある	100.0 (108)	17.6	15.7	40.7	25.9
会社に組合がない	100.0 (74)	8.1	17.6	51.4	23.0
組合があるかどうかわからない	100.0 (18)	5.6	5.6	50.0	38.9

4 上がるなら、月給とボーナスのどちらに上がってほしい？

■ 9割が「ボーナス」よりも「月給」が上がってほしい

「給料が上がるなら、月給とボーナスとどちらに上がってほしいですか」という設問では、企業規模、年齢区分を問わず、圧倒的に「月給」であった。

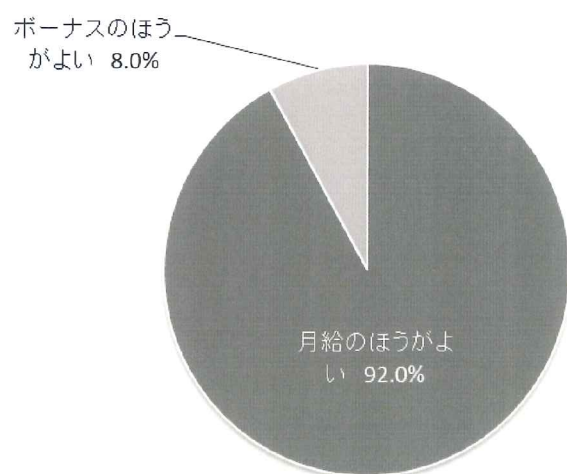


表4 勤務先の従業員規模および年齢区分別にみた「給料が上がるなら月給とボーナスのどっち？」

区分	合計 (人)	(単位：%)	
		月給が上がるほうがよい	ボーナスが上がるほうがよい
調査計	100.0 (200)	92.0	8.0
3,000人以上	100.0 (60)	91.7	8.3
1,000～2,999人	100.0 (51)	94.1	5.9
300～999人	100.0 (35)	88.6	11.4
299人以下	100.0 (54)	92.6	7.4
20歳代	100.0 (41)	92.7	7.3
30歳代	100.0 (41)	90.2	9.8
40歳代	100.0 (41)	92.7	7.3
50歳代	100.0 (41)	90.2	9.8
60歳代	100.0 (36)	94.4	5.6

5 給料が上がったらその使い道は？

■ 「なるべく貯金したい」が最も多く 34.0%

次に「給料が上がったら何に使いたい？」とたずねると、「買い物、外食」「レジャー」は60歳代を除けば概して低く、ゆとりは感じられない。最も多いのは「なるべく貯金」で、生活防衛に備えようとする意識の強さがみてとれる（選択肢から1つのみ選択して回答）。

表5 勤務先の従業員規模および年齢区分別にみた「賃金上昇分の使い道」

(単位：%)

区分	合計 (人)	日用品や 食費など 生活費の 額を増や したい	住宅ロー ン等の支 払いに充 てたい	子どもの 教育や学 費などに 充てたい	習い事な ど自己研 鑽のため に使いた い	買い物や 外食など で贅沢す る機会を 増やした い	旅行や外 出などの レジャー に使いた い	なるべく 貯金した い	その他
調査計	100.0 (200)	12.0	14.0	8.0	4.5	6.5	19.5	34.0	1.5
3,000人以上	100.0 (60)	13.3	11.7	6.7	3.3	6.7	16.7	40.0	1.7
1,000～2,999人	100.0 (51)	11.8	21.6	9.8	5.9	3.9	17.6	29.4	0.0
300～999人	100.0 (35)	8.6	17.1	5.7	2.9	2.9	20.0	40.0	2.9
299人以下	100.0 (54)	13.0	7.4	9.3	5.6	11.1	24.1	27.8	1.9
20歳代	100.0 (41)	14.6	12.2	2.4	7.3	9.8	14.6	36.6	2.4
30歳代	100.0 (41)	12.2	26.8	7.3	4.9	0.0	14.6	34.1	0.0
40歳代	100.0 (41)	7.3	17.1	26.8	0.0	2.4	12.2	34.1	0.0
50歳代	100.0 (41)	22.0	7.3	0.0	9.8	9.8	19.5	29.3	2.4
60歳代	100.0 (36)	2.8	5.6	2.8	0.0	11.1	38.9	36.1	2.8

6 働きぶりに見合った賃金をもらっているか？

■ 約6割が「働きぶりに対し賃金が低い」と考える

各世代の賃金が働きぶりに見合った水準にあると思うかについて聞いてみた。各年齢区分ごとに「回答者自身がその区分にあてはまる」人と「そうでない」人に分けて集計してみると、どの年代でも6割前後の人が「(自分の世代の) 働きぶりに対し賃金が低い」と考えていることがわかった。

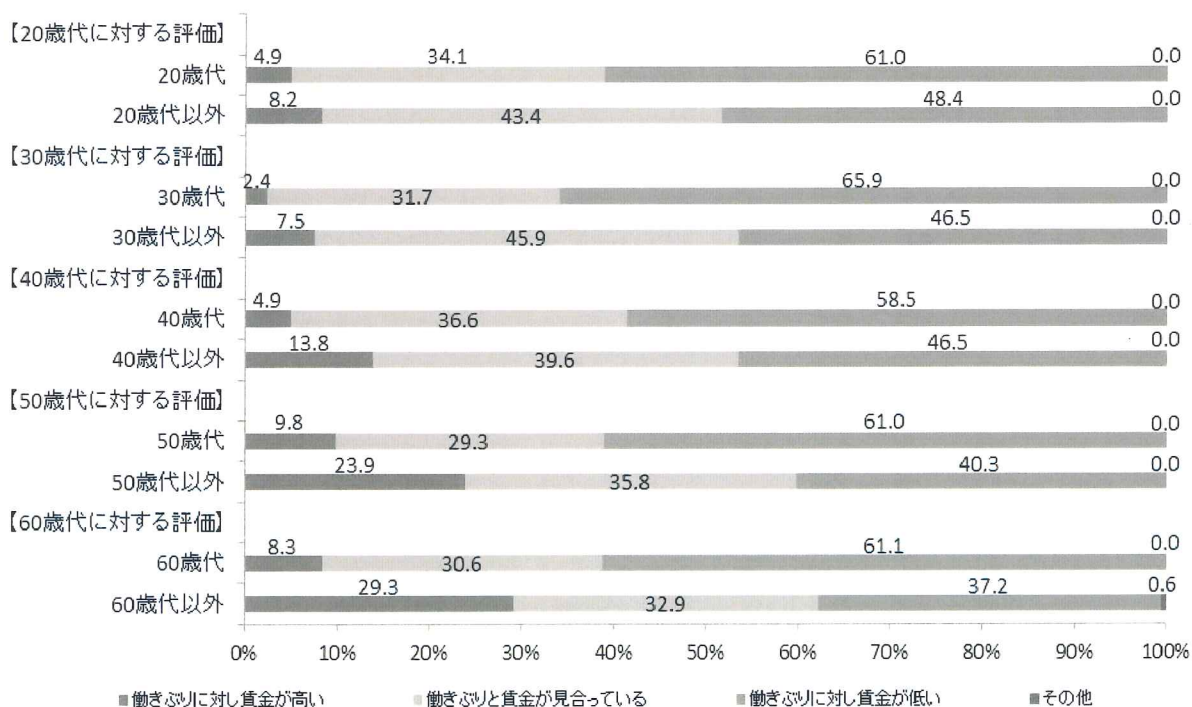


表6 年齢区分別にみた「働きぶり」と賃金」

(単位：％)

区分	合計 (人)	働きぶりに対し 賃金が高い	働きぶりと賃金 が見合っている	働きぶりに対し 賃金が低い	その他
【20歳代に対する評価】					
20歳代	100.0 (41)	4.9	34.1	61.0	0.0
20歳代以外	100.0 (159)	8.2	43.4	48.4	0.0
【30歳代に対する評価】					
30歳代	100.0 (41)	2.4	31.7	65.9	0.0
30歳代以外	100.0 (159)	7.5	45.9	46.5	0.0
【40歳代に対する評価】					
40歳代	100.0 (41)	4.9	36.6	58.5	0.0
40歳代以外	100.0 (159)	13.8	39.6	46.5	0.0
【50歳代に対する評価】					
50歳代	100.0 (41)	9.8	29.3	61.0	0.0
50歳代以外	100.0 (159)	23.9	35.8	40.3	0.0
【60歳代に対する評価】					
60歳代	100.0 (36)	8.3	30.6	61.1	0.0
60歳代以外	100.0 (164)	29.3	32.9	37.2	0.6